

研究課題：先天性心疾患術後の合併症の頻度、発生時期や画像診断についての
後ろ向き研究

1. 研究の目的：先天性心疾患術後の合併症の頻度、発生時期や画像診断を明らかにします。
2. 研究の概要：先天性心疾患術後には、さまざまな合併症がおこり得ます。発生臓器は中枢神経から、胸郭内、腹腔内、そして医原性にいたるまで多岐にわたります。その早期診断と介入は、入院期間の短縮につながり、また、その後の長期的な予後にも関係します。これらについて、画像所見を中心に考察したまとまった報告は少ないです。頻度、発生時期、そして単純レントゲン、超音波検査、MRI 検査、CT 検査でどのような所見になるかを検討し、まとめます。これによって、異常の早期検出と介入、そして経過観察がより容易になります。
3. 研究の方法：
研究期間は 2000 年 9 月から 2020 年 6 月までの間で、先天性心疾患に対して手術が行われた患者の経過を後方視的に調べます。
4. 研究期間
2020 年 7 月から 2020 年 12 月までの 6 ヶ月間で、カルテを調べ、結果をまとめます。
5. 研究に用いる資料・情報の種類
先天性心疾患術後に経過観察のため検査された患者の合併症とその後の経過を、画像検査結果、カルテの記載から、病気に関する事柄（検査所見、治療方法）を調べまとめます。
6. 外部への資料・情報の提供、研究成果の公表
この研究で得られた結果は、医学雑誌などに公表されることがありますが、患者様の名前など個人情報は一切わからないようにしますので、プライバシーは守られます。また、この試験で得られたデータが本試験の目的以外に使用されることはありません。
7. 研究組織
研究分担者：埼玉県立小児医療センター 放射線科 医長 細川 崇洋

研究施設名：埼玉県立小児医療センター 放射線科
連絡先：330-8777 埼玉県さいたま市中央区新都心 1-2
電話：048-601-2200

8. お問い合わせ先・研究への参加を希望しない場合の連絡先
研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。
また、資料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、2020年10月30日まで下記の連絡先へお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

埼玉県立小児医療センター
医事担当（代表 048-601-2200）